



2024年10月7日

各 位

会 社 名 株式会社アソインターナショナル
代表者名 代表取締役社長 阿 曾 敏 正
(コード:9340 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理 部 部 長 濱 谷 雄 二
(T e l . 0 3 - 3 5 4 7 - 0 4 7 1)

連結子会社における米国・LuxCreo 社との基本合意書締結に関するお知らせ

当社連結子会社フォレストudent・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長；桑原勉）は、3D プリンター製造やソフトウェア開発等を手掛ける米国企業 LuxCreo Inc.（本社：米国イリノイ州シカゴ、CEO Mike S. Yang、以下 LuxCreo 社）と、日本における MAH（製造販売業者）契約締結に向けた基本合意契約書を締結することを、2024年10月5日付で決定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 基本合意書締結の背景

LuxCreo 社は 2016 年創業、米国イリノイ州・シカゴに拠点を置き、3D プリンター、ソフトウェア、材料開発を中心として、主に工業、医療・歯科分野向けの先進的なソリューションを手掛ける企業であり、非上場企業であるものの旺盛な成長投資意欲からこれまで複数回の資金調達を行っている新鋭企業です。特に歯科医療分野での DX 化の革新に力を入れており、アライナーのダイレクトプリントシステムやデジタルポリッシング等の技術を業界へ提供しております。同社の製造するアライナーダイレクトプリンターは歯科技工所等業者向け 3D プリンター“Lux 3+”、“Lux 3Li+”、更にインハウスでアライナーを製造する歯科医院向けとして“iLux Pro”を提供しております。

アライナー製造は近年においてデジタル化が進んでおり、従前はアルジネートまたはシリコン印象で採取した歯型から石膏模型製作、歯牙分割、歯科技工士の手作業によるセットアップ等を行ってまいりましたが、口腔内スキャナーによるデータを転送、歯型を CAD/CAM 上でセットアップし、レジン（液体の樹脂素材）を材料として 3D プリンターで作成する歯型模型を製造することにより大幅に作業時間及び費用の削減が実現できるようになりました。

LuxCreo 社提供の製品は、セットアップした歯列デザインをプリンターへ転送してアライナーを直接プリントするため、歯型模型製造や PET 素材の圧着（熱成型）、トリミング等の工程がなく、更に歯科技工士の労力減少、費用の削減、またリードタイムの短縮が見込まれます。

当社グループは、歯科矯正技工における先進的な技術導入を継続的に取り組んでおりますが、同社のダイレクトプリンター当社での設備導入は、製造コスト削減及びリードタイムの短縮に貢献するものであり、また当社連結子会社フォレストudent・ジャパンを通じた MAH 契約締結に向けた基本合意契約締結は、全国の歯科医院並びに大学病院へ同製品を提供、国内歯科矯正技工の更なる DX 化を推し進めるべく本合意書契約を締結するに至りました。

2. 基本合意契約の内容

当社連結子会社であるフォレストudent・ジャパンを MAH（製造販売業者）として、販売を予定している機器に対し医薬品医療機器等法に基づく登録認証を行い、特定商品について日本国内における独占販売権を持つ販売代理店となることについて合意する。

3. LuxCreo 社 3D プリンター製造によるアライナーの特徴

- (1) アライナーを直接プリントするため、従前のデジタルアライナー製造工程におけるレジンによる歯型模型製作、プレート（PET 素材）圧着作業、アライナーを整形するトリミングの工程が不要となり、歯科技工士による労力減少、製造時間短縮、費用削減が見込める
- (2) アライナー材料は形状記憶素材
 - ①高い温度でよりアライナーが柔軟になり、患者様の着脱が容易になる
 - ②歯にやさしい弱い力で持続的に押すことができるため、確実に歯列を動かすことができる
 - ③100°Cの熱湯で煮沸消毒可能
- (3) レジン素材の歯型模型製作工程が無くなるため、廃棄物ゼロ

4. 今後の見通し

フォレストudent・ジャパン及び LuxCreo 社 2 社間の MAH 契約締結後、同社製品について、独立行政法人医薬品医療機器総合機構への登録認証を行い、認証後国内販売開始となります。

本件による 2025 年 6 月期業績への影響は現時点で精査中であります。

今後において開示すべき事項が発生した場合には、速やかに開示しお知らせいたします。

以 上